

# 荒川区長 定例記者会見

令和8年4月23日(木)

- 1 荒川区公契約条例の制定
- 2 区民から回収したプラスチックで再生プラスチック製品を作製
- 3 地域の防災リーダー育成のため防災士取得助成対象を拡大
- 4 地域の安全安心向上を目指して～防災カメラ・AI防犯カメラの運用を開始！
- 5 区民参加による生き物図鑑づくり事業の実施
- 6 第40回川の手荒川まつりの開催
- 7 第16回あらかわバラの市の開催



ARAKAWA CITY



# 1 荒川区公契約条例の制定

- ◆物価の高騰や賃金水準の上昇に加え、様々な業種で人手不足が顕著になっており、労働者等の適正な労働環境の整備を推進し、優れた人材を確保することが喫緊の課題となっている。
- ◆これまでも様々な労働環境整備の取組みを進めてきたが、条例の制定により、取組みの実効性をさらに高め、人材の確保、地域経済の活性化、区民の福祉の増進につなげていく。

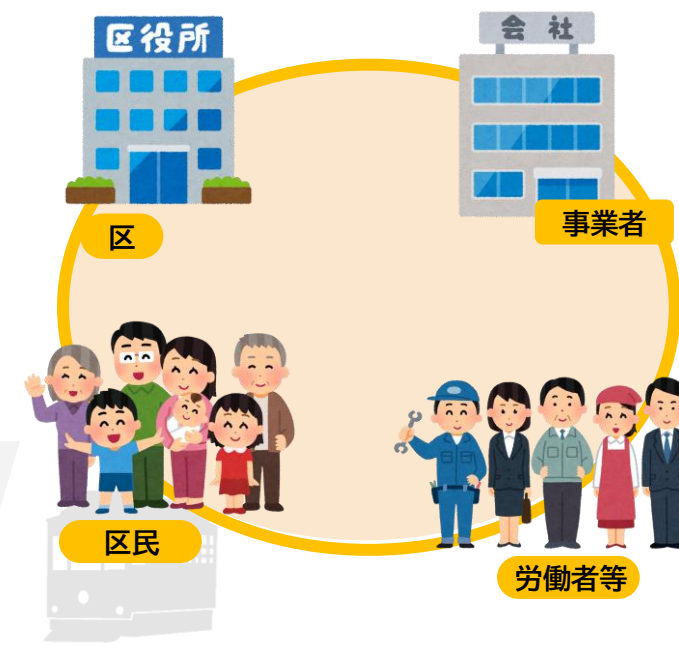
## 【条例で定めている主な内容】

- ・労働報酬下限額以上の賃金の支払い
- ・受注関係者との連帯責任
- ・労働条件に関する事項の報告書(チェックシート)の提出等

条例施行日 令和8年4月1日  
 条例の適用は 令和9年4月からの契約

## 対象となる契約等

- (1) 工事又は製造の請負契約 予定価格1億円以上
- (2) 業務委託契約 予定価格1千万円以上で規則で定めるもの
- (3) 指定管理協定

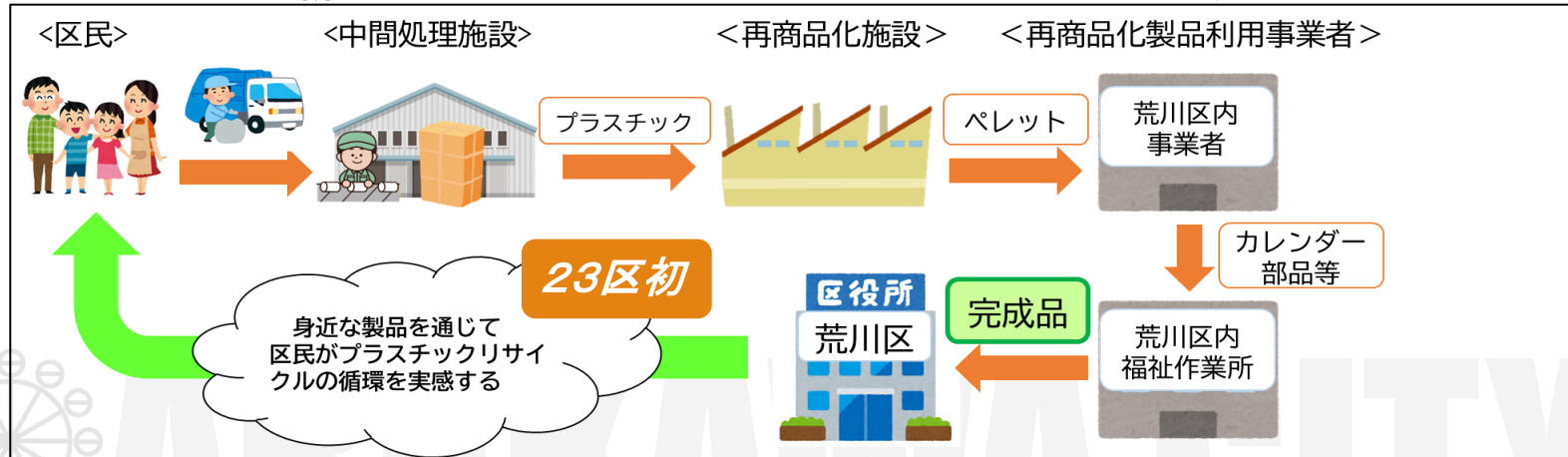


## 2 区民から回収したプラスチックで再生プラスチック製品を作製

- ◆令和7年10月から区内全域で、これまで「燃やすごみ」として出していたプラスチックを、分別して回収する「プラスチック回収」を開始
- ◆このプラスチック回収で区民の皆さまから回収したプラスチックのみを原料とする再生プラスチック製品として「万年カレンダー」が完成
- ◆荒川区で回収したプラスチックからできた製品を区民に示し、還元することで、プラスチック回収の成果を感じてもらい、“分別意識の向上”と“ごみの減量”を図る

### プラスチックの「区内循環」のイメージ

- ① 区民からプラスチックを回収 ▶ ② 再生プラスチック原料(ペレット)を製造(区外)
- ▶ ③ 区内事業者が新たなプラスチック製品(万年カレンダー)を作製 ▶ ④ 区が区内で配布等を行う



この取組みは、「プラスチックの区内循環利用(地捨地消)」として、環境省公募「令和7年度プラスチック資源循環に関する先進的社会的実装モデル形成支援事業」で採択！



完成した万年カレンダー

### 3 地域の防災リーダー育成のため防災士取得助成対象を拡大

- ◆ 地域に根差した防災リーダーとして防災士を育成することで、住民主体の地域防災体制を強化
- ◆ 「区内の町会・自治会に所属し、町会長、自治会長から推薦された方」も新たに補助の対象に

#### 【補助対象】

- ◆ 区内在住の中学生・高校生
- ◆ 区内の町会・自治会に所属し、町会長、自治会長から推薦された方(各町会・自治会2名まで)

新たに補助対象に！

#### 【補助内容】

防災士資格取得に必要な受講料・受験料・登録料を全額補助

#### 防災士養成研修講座を区内で開催

【日時】 第1回：令和8年 8月22日(土)～23日(日)

第2回：令和8年11月28日(土)～29日(日)

【会場】 サンパール荒川



## 4 地域の安全安心向上を目指して～防災カメラ・AI防犯カメラの運用を開始！ 荒川区

- ◆災害時に迅速な被災状況の把握と避難指示等の対応を実現するため、区内全域に**全国で初めて** 停電時でも3日間稼働する72時間バッテリー搭載の防災ネットワークカメラを設置
- ◆緊急事案の早期解決を図るため、**屋外では全国で初めて** AI顔識別防犯ネットワークカメラを整備
- ◆令和8年4月～防災ネットワークカメラの稼働・AI防犯ネットワークカメラの実証を開始

### 【防災ネットワークカメラ(31台)】

- ◆**緊急輸送道路周辺に約500m間隔**で配置
- ◆平時は防犯カメラ、災害時は防災カメラ

### 【AI防犯ネットワークカメラ(33台)】

- ◆実証エリア：**日暮里駅～西日暮里駅周辺**
- ◆行方不明児童の搜索等の早期解決
- ◆今後、実証を通じた効果検証

### 【ネットワーク化・関係機関との連携】

- ◆防災カメラとAI防犯カメラをクラウド管理
- ◆**遠隔**での映像確認により、対応を効率化
- ◆**警察との連携強化**に向けた協定締結を目指す



【防災カメラ】



【防災カメラの映像】



【AI防犯カメラの映像】

# 5 区民参加による生き物図鑑づくり事業の実施

- ◆自然や生き物を身近に感じる機会を創出し、生物多様性への理解促進と環境意識の向上を図るため、区民参加型生き物探しイベント「**あら坊とつくろう！あらかわ生き物大図鑑2026春**」を開催
- ◆参加者に区内で撮影した動植物の写真をアプリに投稿してもらい、集積したデータに基づき、荒川区オリジナルの生き物図鑑を作成

今回のメインミッションは「**荒川区内の生き物画像を10種投稿しよう**」

⇒ミッション達成者の中から抽選で30名に賞品をプレゼント

【開催期間】4月20日(月)～6月21日(日)まで

令和7年秋の投稿により区内初確認(※)

(※環境課で把握している限り)

## アサギマダラ



秋は本州から南に  
**1,000km以上**  
移動する”渡り蝶”

春に区内で確認が期待できる  
日本最小のタカ

## ツミ

東京都**レッドリスト**

**絶滅危惧1B類**

に選定されている猛禽類



荒川区内の  
**動物・植物の写真**を  
あら坊とつくろう！  
あらかわ生き物大図鑑 2026春 **投稿しよう！**  
令和8年4月20日～6月21日まで  
メインミッション  
荒川区内の生き物画像を**10種**投稿！  
動物、植物の  
どちらでもOK！  
達成者には抽選で賞品をプレゼント！  
エクストラミッション（追加の課題）もあるよ  
双眼鏡が  
当たるかも！  
判定結果  
99%  
二七セキショウ  
AIが生き物調べを助けて  
くれるよ！  
問合せ先 荒川区環境清掃部環境課  
TEL 03-3802-4694  
スマホに**Biome**(バイオーム)をインストールして  
ぜひチャレンジしてお！  
Biomeの詳細についてはコチラ！ →

# 6 第40回川の手荒川まつりの開催

- ◆川の手荒川まつりは、荒川の郷土意識を高め、豊かな地域社会づくり、観光振興による賑わいの創出等を目的とした荒川区の一大イベントで、今回で40回目を迎える
- ◆例年開催している各団体によるステージショーや、子ども達に人気のヒーローショー、荒川区の名産品コーナー等に加え、第40回記念事業も実施

【日時】4月29日(水・祝日)10時～16時※荒天中止

【会場】南千住野球場(荒川区南千住6丁目45-6)

## 第40回記念事業

- ・「ペナルティ」「おかずクラブ」によるよしもとお笑いライブの開催
- ・交流都市の名産品が当たる「ふるさと抽選会」の開催
- ・来場者全員に記念のウェットティッシュを配布

## その他主なイベント

- ・ステージショー
- ・交流都市による「ふるさと市」
- ・区の名産品コーナー
- ・「第47回商業祭」も同時開催



チラシ



昨年の様子

# 7 第16回あらかわバラの市の開催

- ◆あらかわバラの市は、都電沿線に咲くバラを区内の家庭の庭先にまで拡げること、地域に賑わいをもたらす、産業振興に寄与すること等を目的としたイベントで、今回で16回目を迎える。
- ◆関連イベントとして、あらかわバラの市盛り上げ隊・バラ花壇デジタルスタンプラリーを開催

【日時】5月16日(土)9時30分～15時

【会場】町屋駅周辺 ※車での来場は不可

## 主な内容

- ・鉢バラの販売、バラの育て方講習会
- ・バラ関連商品の販売
- ・サクソフォンカルテット演奏会 等

## 関連イベント

あらかわバラの市盛り上げ隊・バラ花壇デジタルスタンプラリー

- ・区内のバラ花壇等、全14か所のスポットを巡るスタンプラリー
- ・集めたスタンプの数に応じて、6号鉢バラの100円引券や、ミニバラをプレゼント
- ◆開催期間 5月1日(金)～13日(水)
- ◆交換場所 宮前公園管理事務所
- ◆交換期間 5月9日(土)～13日(水)



チラシ



過去のバラの市の様子